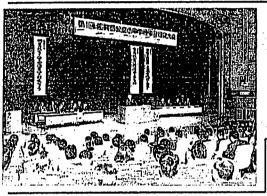
佐賀県公立小中学校事務研究会

勶 1 粤 平成9年3月17日

細築発行人 : 松田 晃

設立なる

ジ



中の近極ひろこ

れました。 以致免效应自然参事 据域教育县 した県壌研への結果を訴えら 平務収員の研究研修を目的と なった習びとともに、賜下全 米資として、 川久保聲明 光光一行 保

という顕誠内容に、私たち山 動の一選を担っているという 学校教育の中で、その教育法 ました。 大きく変化していく 方が、『事務図員に期待する 大いなる認識を持ってほしい もの」という街辺でお話され 肌敦委の期待する学校磁員の 一段としての事務職員の在り 行権による県教要競談では その他の数四国民参与光配

県教委の期待の きました。 大きさをうかが 務協員に対する 小の平方浮哉さ は、多久市四部 い知ることがで 金体級の会で

**貝そして来収及び県外参加省** も合め総勢269名が築い、 研究大会には、県内事務徴 致育事務所長会会長

岛雄末次

彻

の考えが述べられました。 あったものにしていきたいと

これについて、「各地区」

知邸をしばって佐賀の事情に

究会がここに成立しました。

祝いの宮葉として皆様からい 会に対する期待と今後の運営 が風けつけて下さり、卒研究 **以学校用品株式会社芸** 小中学校校员会会员 への桁極的支援の申出を、お 岩水波一良 正正元 张 树

を開けました。

事が、松田単位会代表より

今村準備会副代表の言葉で幕 大いなる期待と緊張のなか、

ただきました。 とにおこなっている研修会と

解、ご支援に対するお礼があ

**また、ここに本研究会成立と** いさつとしてなされました。 関係規関、諸団体からのご理 して設立にあたっての各数質 本研究会設立の主旨と目的そ

した。 川、必ず県事研の会員になら か」といった質問が出されま 会的地位の向上について準備 なくてはいけないのか」「社 ているのか」「事務顧良は全 **県事研のつながりはどうなっ** 会はどのように考えているの

加された方々の絶大なる拍手質問により、佐賀県公立小中学校事務研 |月|| 十七日佐賀市のアバンセで盛大に開催され、会場いっぱいに参 第一回佐賀県公立小中学校事務研究大会が右記大会テーマのもと、

れに関する質脳、回答の後、 学校事務研究会が発足しまし 水配を受け、佐賀県公立小中 野加省全国の拍手数同による **砕についての提案があり、** 次に、役員、現業計画、

で、貴重なお話をいたださま 身を振り返る概会を与えてい 法・現在・未来』 という演題 会への全事務協員の協力と、 **囮声をあげたばかりの本研究** 面に記載しています。 お話でした。(脳頂内容は出 せられた、本当にすはらしい ただいた」という声が多く寄 餡とショックを受け、自分自 有財職な脚御内容に大きな感 した。後のアンケートでも、 より『学校事務職員-その過 問題時間の世紀八月紀紀に 「事務職員の側に立った大変 経査をはさんで、京都市邸 **最後に土井副代表が、本日** 

氏

あるという共通協議を持

さんも学校院員の一員で

本日は、単務頭員の位

光 武 行

参出 確かに遅れがあると、私 研修への取組という点で に、学校の中で教員の方 身も持っていますが、特 こと (図版) を払たち目 関務の位置にあるという 学校を支えていく山製な いました。 たちも十分な形成をして については、呉全体での 事務協員というのは、 教員と比べて事務図員

助に関与している、数分 う感じがします。飲食活 く必要があるのではとい 活動の最たるものを担っ は、見宜し、繁理してい 大いなる認節を持ってい ているんだという自負と の競合する部分について

する面があります。 かという点に、若干危惧

教員との連携を開催さ

にどのような影響がある

り、これからみ

はもっと飲食の中へ入り せるためにも、収物回回

どんどん吸収し なさんの設備を いての挺עがあ 次に、一般につ なされました。 報告が計算品 これまでの経過 出され、まず、 さんが腕以に辺 ん、三雑中原

会事務局長より

どる」となっていますが 事だと思います。 示をしていただくのが大 いただくことが大事だろ だろうし、一般教員の方 ような大きな眼間が必要 フォローしているという そのバックボーンには、 うと思います。また、お がそういう駆励を持って 教育活動の全てをそこで 「事務長は事務をつかさ 学校管題類則の中では

ろを私たちも路まえなが ころです。そういうとこ りがとうございました。 わりたいと思います。あ **服を祈念いたしまして終** ら、この会のさらなる発 関目の研修会を始めたと と平成7年度から、政務 安サイドとしても、 きたところであり、山的 トし、食気的な組織がで 本研究会がやっとスター 事務職員の皆さん方も

互いの竪殿のずれが生じ

ている現場的観との暗音

うしているのかと強く沿 などについては、何をど 込み、例えば何品の管理

ただきたいと近ねてお顔

は、今教育はどういう方 を担っているという意識 していたださたいと思い いう方向性を十分ご理解 向に変わりつつあるかと を持っていただくために また、教育活動の一型

事務局員公募 のお知らせ 県事研事務周園を募集し ます! τ

熱窟のある方、ぜひご応募 下さい! 希望者は、呉中町事務局長 (春日小・古川) まで。

佐賀郡大和町尼寺1429 8 0952 (62) 2128



とし、冷めやまぬ熱気の中で、第一回 佐賀県公立小中学校事務研究大会の帯 を閉じました。 今後の発展への期待を閉会のあいさつ

₹-

明日の教育を担う学校事務を創造し

よう

事務職員に期待するもの
佐賀県教育委員教職員課

いただらます。

っていただくことが必要 の所感なりを述べさせて ではないかということを 部綴り混ぜながら、私

> ます。 いします。

## ーその過去

(前京都市立永松教育センター 指導主球) 京都市醍醐図書館 刷館長 樋

爪 紀

今日をひとつの分水嶺にして、明 る服中でこれでよしとするところ のではないかと思います。 とエネルギーを結集していただけ どもたちのために、皆様方の英知 日から佐樹県の教育と佐樹県の子 会の発足ではないかと思います。 今まさにタイムリーな時期の研究 はどこもなく、そういう意味で、 は耶務殿員は、本当に模索してい います。今、全国の研究会あるい 今日は、本当におめでとうござ 更に大きな成果が期待できる

去・現在・未来』というテーマで むけにさせていただきたいと思い 質様のスタートに向かってのはな ます。 お手元のレジュメに沿って 俗いたします。 本日は『学校事務職員―その過

であり、教育令等で、全ての学校 戦前は、教員中心の学校教育組 **架務を敵員がやるようになって** 

今に至ってつながれているのでは 考えが非常に大事だと思いますし **要れた仕事だけでなく、学校を助め全ての事務です。自分の机上に校の事務、いわば学校の助きの中** す。現在でも、学校教育の現場で った戦前の考え方が、残念ながら 他人扱い・居侯・間借人ではなか 初期、車務職員は(学校の中で) は、この考え方がベースになって ないかと思われる部分がございま 私自身そういう考えで今までやっ 分の視野の中に入っていく、その いのではないでしょうか。そして 中心主義が完全に払拭されていな いるのではないか、つまり、数良 かしていく上での全ての事務が自 しないかと思うわけです。 ったか、更にそれは今でもありは 学校事務職員が行う仕事は、学

ならなくてはなりません。職務の ければこれからの事務職員はだめ だと思います。 また、車務職員は学校の風穴に

あり、私たちの仕事が学校を助か る仕事の総和が事務院員の仕事で

てまいりました。敷師がやってい

しているんだと、実際そう思わな

自分だけが持っているのではなく 性格上持っている広い接点を生か のも大切だと思います。私の指導 務職員の研修と並んで管理職医罪 主取時代の一番大きな仕事は、事 それを選元していくことを考える としての職務の遂行上どれだけ大 でした。事務職員の仕事が、校長 していく必要もさることながら、

事務を創造しょう

のものがなかったのです。こうい いました。専務職員という発想そ 理解してもらうことは非常に大事 きな影響力を持っているかそれを だということです。

ないし、数の多い方がそれを考え ていく、そういう関わり合い方を 校の共通課題について共通理解し 事務職員の質見を明ける学校体制 けているのではないでしょうか なくてはいけません。今それが抜 らつとしたものが出てきます。 の中では、子どもの教育にもはつ 私たち事務節員もしなくてはなら させていただきたいと思います。 いただくか、明日からの映聞とし て私なりに考えることを申し上げ たが、明日に向かってどう考えて 学校を構成する全ての職種が学 テーマには「未来」と心きまし

前、今までがルーズ過ぎたと自省 くなってきています。やりにくく でなくてはならないのです。顧用 然ながら地域に向いてされたもの けません。しかもその情報は、当 全体のものにしていかなくてはい の念で捉えるか、それを事務職員 なったと捉えるか、それで当たり ったら済んでいたことが、済まな いで進められています。今までだ ですが、今、憤報公開がすごい勢 す。難しいことではありますが、 体系や政金体系、年齢権成などの 会的認識もずいぶん変化していま いろいろな社会的変化の中で、 変化の中で、今の保護者たちの社 人が反省するのではなく、学校 一社会的な問題についての視点

校紋質を考えていく必要がありま 「地域に関する視点」としては

年いっております。職員室の入口 ら抜けなさい。」 ということを毎 で「公務員認識を持ち、特異性か 私は、校長会、新任管理職研修会 るのです。 の人権を大切にしようといってい ありません。その一方で、子ども てあげるという親切が、学校には に)来た人たちがわかるようにし くらあるでしょう。初めて(学校 校倉梁内図が掲げてある学校がい に職員の名前が張ってあったり、

種的に差別されてきたわけですか 指摘されていく必要があるでしょ 研修などに植物的に参加されて、 うと思います。そのことを皆さん いうのは、基本的な人権問題だろす。今の数師の持っている問題と つべき「飲育に対する視点」につ えていくべきでしょう。 とを本当にもっともっと大事に考 だろうと思います。人権というこ ら。学校だからできる人権教育 う。現に、事務職員というのは職 方が、例えば生徒会の会職や校内 題で、人権問題というのがありま いてですが、その段階に対する間 人権実践というのがたくさんある 我々も学校教職員として当然持

事務主任とかも組織的に意味を持 います。三人いれば、政務長とか **殺低三人いなければいけないと思** 務制の学校であっても東務職員は **阿性のもと分沿が決まっていき、** す。健康な体格を持ためには、健 なっているのではないかと思いま 運営そのものも、 骨そしょう症に 私は、戦後の日本の教育も学校

うのは大切なことだと思います。

で学校がまわっているのであれば 感であり、もし自分が一週間休ん 学校はまわりますが、取務職員が 思います。校長が一週間休んでも 築いていってほしいし、 築いた存 と私は思っています。それが存在 在感は大事にしていただきたいと また、皆さん方自身が存在感を 週間休んだら学校はまわらない

生きていくのです。 他の教職員に対する一定の発言も

その仕事のやり方を変えなければ

なりません。

私は『時は流れない。積み重な

く、もっともっと広い視点で考え う個人所有格のしゃべり方ではな が、もう少し歯いますと、取務職 えれば研修ということになります しょうか。決まり合った中でどう いう思いを持って自己啓発に当た ので、特に「学校班務」という官 視点も変わっていって当たり前な ている以上、我々の発想の仕方や ていく必要があります。前へ動い くというのが非常に大切なことで 貝自身が経験主選から脱皮してい 本当に大邸だと思います。首い換 い方ではなく、「学校の事務」と でいく、自分で一歩歩きだすと っていく必要があるのではないで こうではなく、自分から入り込ん 「自己啓発」について、これは 「私の」とか「我々の」とい

科棋だろうと思います。そしてそ

すことができるのは過去という教 るもの、数訓になるものを引き出

数職員が子どもたちのため、地域

仏団参図型システム、つまり、

築物教育はこれからずたずたにな のために一体にならないことには

っていくでしょう。それを食い止

職員がその原助力になることで救 めるためには、職能上からも事務

われるのではないでしょうか。

本当に事務即員はそういう仕事を

れるのではないでしょうか。 こから、将来への足がかりがうま るという職成さであり、原点にな とは、自分の知らないことを考え のですが、過去を考えるというこ るだけ。』という旨葉が大好きな

す。私自身は、四十数年間現場に が、「何に向かって何をしてきた 良かったと思います。こんなにや 大事にしていただきたいと思いま の学校事務職員はこれまで以上に か」自分に削えることをこれから として一片の力になるのであれば るから、学校班務に関わったもの れほどまだまだ不透明な部分があ りがいのある仕事はなかったと思 いて、東務職員をしてきて本当に **洒張らせてもらおうと「生産一郎** います。学校市務職員の問題にこ 猫鼠国」という気持ちでやってい 「生きざまとしての視点」です

思います

とで、数質がしっかりすると私は たいです。山務がしっかりするこ なら、まさにそのことを念頭に置 かわいいなら、佐賀の教育が大切 しているのだから、子どもたちが

いて頑張っていただけたらありが

険しい道を知っても歩きだす。 す。ありがとうございました。 勇気と期待を抱かせていただける の研究会が、今後ますます今日を という官様がございます。佐根県 本の発援制事務団員に、励ましと ものになっていただくことを祈念 緊視として充実・発展されて、 お祈りして終わらせていただきま いたしまして、今後ともご使闘を 『険しい道を知らずに歩きだし

